

2026 年度（第 18 回）

振興基金オープンゴルフ大会 中濃飛驒支部 代表決定戦

競 技 規 定

1. **ゴルフ規則** 日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び本競技のローカルルールを適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 競技方法 18ホール・ストロークプレー（セルフプレー）

（1）ダブルペリア方式

- a. 打数制限：PAR+3（トリプルカット）とする。
- b. Hcp の下限は、各クラスとも 36.0 とする。
- c. 隠しホールは競技委員会において決定する。

（2）男女別の 3 部門にて競技する。

- a. 男子の部 69 歳以下の部(昭和 32 年以降生まれ)
- b. 男子の部 70 歳以上の部(昭和 31 年以前生まれ)
- c. 女子の部

4. **タイの決定** 本競技において各部門ともネットスコアにタイが生じた場合は、年長者上位とする。

5. **使用球** 競技者の使用球は、R & A 発行の最新の公認球リストに記載されているものでなければならない。**この条件の違反の罰や処置は『ゴルフ規則付属 I（B）1b』を適用する。（ゴルフ規則 177 ページ参照）**

6. 使用クラブの規格

プレーヤーが持ち運ぶドライバーは R & A によって発行される最新の適合ドライバーヘッドリスト(モデルとロフトで識別される)上に掲載されているクラブヘッドを持つものでなければならない。**この条件の違反の罰や処置は『ゴルフ規則 4-1a』を適用する。**

7. プレーの中断と再開

①通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象条件)については、ゴルフ規則 5-7 b、c、d に従って処理すること。

②険悪な気象条件にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間にいたときは、各プレーヤーは委員会

よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であった時は、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、その後、委員会よりプレーの再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則 3-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格とする。

③プレー中断と再開の合図について

カートナビによって合図する。

9. 競技終了時点

この競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

10. ホールとホールの間の練習禁止（規則 5.5）

ホールとホールの間では、競技者は最後にプレーをしたホールのパッティンググリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならないし、球を転がすことによって最後にプレーしたばかりのパッティンググリーン面をテストしてはならない。

この条件の違反の罰は次のホールに 2 打の罰。正規のラウンドの最終ホールで違反があった場合はそのホールに対して罰を受ける。

11. 競技の短縮

委員会は悪天候等により競技が不可能と判断した場合は競技を短縮することができる。

12. 移動

競技者は正規のラウンド中、乗用カートを使用しても良い。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭で標示する。
2. 現にプレーするホールにおいて、球がアウトオブバウンズの境界を越えて他のホールのインバウンズに止まっても、その球はアウトオブバウンズとする。
3. 修理地は青杭または白線をもってその限界を標示する。
4. 修理地はプレー禁止の修理地である。
5. ジェネラルエリアにおいて、マンホール、道路、排水溝、目土箱、ヤード表示杭、カート停止杭、次ホール案内杭、網、電柵、スプリングラー、一時的推積物、その他の人工の構築物は全て動かさない障害物とし、罰なしに救済を受けることができる。
6. 樹木（添え木を除く）や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物、その他の物

は不可分な物であり、罰なしの救済は認められない。

7. ティーショットがOB となった場合は、ペナルティエリア（特設ティー）より第4打にてプレーしなければ ならない（全ホール設置）。
8. ジェネラルエリアにおいてロストボールとなったとき、ボールを紛失したであろう場所に最も近いフェアウェイとラフの境目を基点とし、ピンに近づかない2 クラブレンジスの範囲にドロップし、2 罰打を加えてプレーを再開する。
9. ティーマークは《69 歳以下男性》白マーク、《70 歳以上男性》銀マーク、《女子》赤マークとする。

注 意 事 項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のある時はクラブハウス内掲示板 にて告示する。
2. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用を禁止とすることがある。
3. 受付はスタート時間30分前に完了し、スタート時間10分前には、所定の 位置（スタート場所）に待機すること。
4. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないように注意のこと。
プレーを不当に遅らせた場合は、ペナルティを課す。
5. 携帯電話のコース上での使用は禁止とする。
6. 競技委員会は、競技中を含めていつでもプレーにふさわしくないプレーヤー の参加資格を取り消すことができる。
7. 喫煙はカート付近のみとする。

追 記

1. クラブハウスは午前7時00分より開場いたします。
2. スタート前はレストランにてコーヒー・ロールパン等の無料モーニングサービスがあります。
3. ハーフ休憩「有り」となります。
4. プレー後表彰式は行いません。

以上